

問題冊子と解答用紙は、試験開始の合図があるまで開いてはいけません。

## 2026年度 社会イノベーション学部総合型選抜

### 論述審査

#### 注意事項

1. 問題冊子と解答用紙は、試験開始の合図があるまで開いてはいけません。
2. 机の上の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認しなさい。
3. 受験票は、受験番号が見える面を上にして、机の上の受験番号と並べて置きなさい。
4. 受験票のほかに試験時間中机の上に置けるものは、黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、鉛筆キャップ、シャープペンシル（黒い芯に限る。ボールペン付きは不可。）、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可。）、時計（辞書・電卓・端末等の機能があるものやそれらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可。）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）です。
5. 携帯電話等の電子機器類は、必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておきなさい。試験時間中にこれらをかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
6. 試験時間中にかばん等の中で携帯電話等の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。
7. 監督者の指示があるまでは、試験室から退室できません。
8. 試験開始の合図があったら、解答用紙に受験番号を記入しなさい。氏名は、どこにも書いてはいけません。
9. 問題は2ページから7ページまであります。試験時間中に問題冊子の印刷不鮮明、落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合には、手を挙げて、すみやかに監督者に告げなさい。
10. 試験時間中気分が悪くなった場合は、監督者に申し出なさい。ただし、休養等に要した時間の延長は認めません。
11. 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、同日に受験したすべての審査の成績を無効とします。
12. 解答用紙は必ず提出しなさい。問題冊子は持ち帰りなさい。

## 【I】

課題図書『イノベーションの科学 創造する人・破壊される人』（清水洋著）の内容に沿った次の文章A～Cの空欄(1)～(12)に入れる語句として正しいものを、ア～エのうちからそれぞれ選びなさい。

A

イノベーションとは「経済的価値をもたらす新しいモノゴト」である。ここでいうイノベーションの新しいとは新規性をもつことである。(1)は経済的価値をもたらす新しさには様々なものがあると指摘した。新製品・新サービスのほか、新しい生産方法、新しい販売市場、新しい供給源、新しい産業構造の形成などもイノベーションと考えた。

市場経済のもとでイノベーションが生み出す経済的価値とは、消費者が得る利益と生産者が得る利益を足したものである。これを社会的利益と呼ぼう。図1は、社会的利益を表したものである。需要曲線は消費者の支払意思額を表すので、需要曲線より下側で均衡価格より上側の領域が消費者の得る利益（消費者余剰）に相当する。また、供給曲線は企業が生産に要するコストを表す。したがって、均衡価格よりも下側で、コストを上回る領域が生産者の得る利益（生産者余剰）に相当する。これらの利益を合わせたものが社会的利益（社会的余剰）である。図2は、イノベーションによって需要曲線や供給曲線がシフトして、社会的利益が拡大する様子を表したものである。ここで需要曲線が上方にシフトすることによって社会的利益が拡大することを(2)・イノベーションと呼ぶ。

図1 社会的利益（社会的余剰）の図解

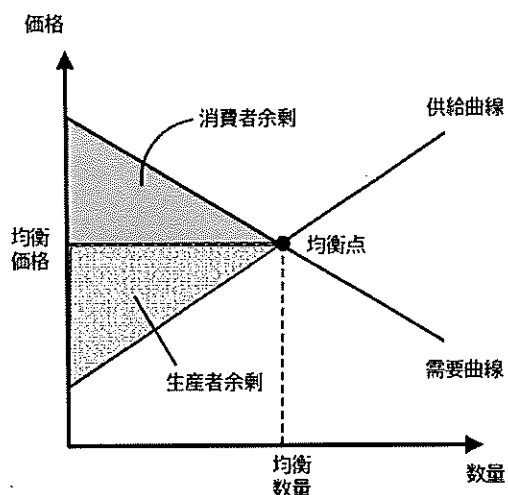
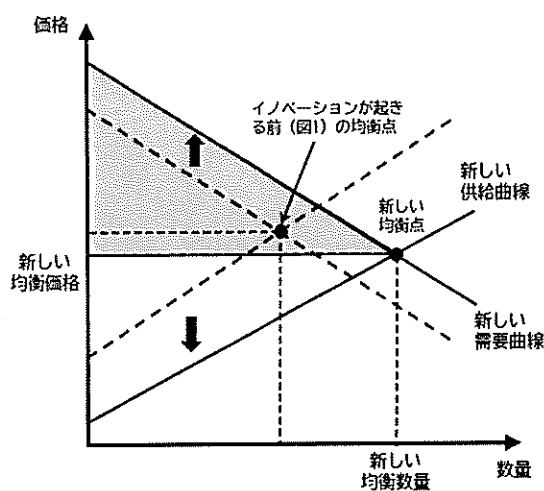


図2 イノベーションの利益の図解



イノベーションを企図し実行していく企業家を(3)という。現在コントロールしているヒト・モノ・カネといった経営資源にとらわれることなく、既存のビジネスのやり方とは異

なる新しいビジネス機会を追求する者を意味する。

アメリカでは多くの移民がスタートアップの創業者となっている。その理由は、アメリカの企業社会には(4)の天井と呼ばれる障壁があり、移民に資質や実績があっても一定以上の処遇を受けることが阻まれてしまう傾向があるからである。アメリカでは既存企業での昇進が望めないために起業を選択する人が多いといえよう。

	ア	イ	ウ	エ
(1)	アダム・スミス	シュンペーター	ケインズ	マルクス
(2)	ラディカル	プロセス	インクリメンタル	プロダクト
(3)	インタープリター	エンターテイナー	アントレプレナー	エクスプローラー
(4)	ガラス	スレート	シルク	トタン

## B

イノベーションへの抵抗のうち好ましい抵抗といえるのが、代替しようとする側と代替されないようにする側との間で競争が起こり、双方の生産性が上がるというものである。この現象は、蒸気船が登場したときに技術競争が生じ、それまでの(5)の性能が向上したことに由来して(5)効果と呼ばれている。他方、望ましくないのは競争によらない抵抗である。既存技術に特化したスキルを持つ労働者や特定産業の既存企業といった(6)が、ロー活動を通じて有利な状況を作り出そうと働きかけることで政府が(7)になると、イノベーションが阻害される可能性がある。このように(6)が政治と結びついた政府のことを、「(7)な政府」と呼ぶ。

イノベーションへの抵抗は、時に激しい運動をもたらすこともある。イギリスでは産業革命期に絹紡績や織物、製材など様々なところで機械が導入されていった。この流れに対して、失業や労働条件の悪化を懸念した労働者による機械の打ち壊し運動や暴動が、各地で多発した。19世紀初頭にイギリス中・北部の工業地帯で広がりを見せた、実在が疑われるリーダーの名前に由来する(8)運動は、その代表例である。一方、高度経済成長期の日本では、イノベーションへの抵抗はそれほど大きくならなかった。その背景として、イノベーションで破壊されたスキルを身に付けてきた人を解雇することなく、社内の配置転換などで対応してきたことが挙げられる。

	ア	イ	ウ	エ
(5)	黒船	馬車	帆船	蒸気機関車
(6)	権威主義者	既得権益者	懐古主義者	先例主義者
(7)	収奪的	現実的	包摂的	定型的
(8)	チャーティスト	スウィング	ゴードン	ラッドライト

C

リスクへの対応の基本は、リスクをシェアすることである。企業が複数のビジネスを社内  
 に持つべく(9)は、リスク・シェアにおいて重要な役割を担ってきた。1980年代に入る  
 までは、アメリカでは(9)の程度が高い企業が多くあったが、1980年代に入ると、多くの  
 企業がビジネスの選択と集中を図るようになった。

イノベーションがもたらす創造的破壊のリスクは、一部は企業が負担しているが、徐々に  
 個人が負うようになってきている。たとえば、企業は、業務の一部を外部の業者に委託する  
 (10)という経営手法をとるようになってきている。派遣会社から人材を雇うことによって、企  
 業はそのスキルが陳腐化したときに人員整理しやすく、需要の変動に合わせた雇用調整や  
 不採算ビジネスからの撤退を行いやすくなる。これはすなわち、個人が創造的破壊のリスク  
 を負うようになってきていることを意味している。

個人が負うリスクに対して、教育や職業選択、スキルをアップグレードする機会があつた  
 はずなのに、怠けていたからこそスキルが破壊され、賃金が下がったり、失業したりするの  
 であれば自己責任だ、という考え方がある。(11)によれば、1980年代に入るまでの責任  
 とは、他者を助ける個人の義務を意味していたが、今日では、自分で自律し、それを怠った  
 時にはその結果を引き受けるという意味に変わってきている。

社会にとって重要なのは、生産性の低いビジネスを延命することや、スキルが古くなって  
 しまった人々を保護し続けることではなく、新しいタスクやビジネスに人々が挑戦する仕  
 組みである。だからこそ、新しいスキルの獲得や既存のスキルのアップグレード、いわゆる  
 「(12)」が必要である。

	ア	イ	ウ	エ
(9)	体系化	社会化	形式化	多角化
(10)	アウトサイダー	アウトブレイク	アウトソーシング	アウトカム
(11)	ロバート・ダール	カール・シュミッ ト	アンソニー・ギデ ンズ	ヤシャ・モンク
(12)	リサイクル	リセール	リデュース	リスキリング

## 【II】

著者によれば、イノベーションが持続的に生み出されるようになったのは、18世紀中頃に始まるイギリスの産業革命からである。その特徴のひとつは、労働力を節約する技術が汎用技術、すなわちジェネラル・パーパス・テクノロジー(GPTs:General Purpose Technologies)として普及することによってイノベーションの連鎖が起きたことにある。このイギリス産業革命以降に生じた労働節約型イノベーションのメカニズムを、以下に挙げたキーワードをすべて使って120字以内で説明せよ。キーワードには必ず下線を引くこと。

[キーワード： 相対賃金, 蒸気機関, 汎用技術, 生産性 ] (並び順不同)

### 【Ⅲ】

アメリカはイノベーションで世界をリードする一方、国内ではイノベーションの進展に伴う社会問題が発生していると著者は述べている。その一例として、貧困家庭に生まれると、大人になっても貧困状態から抜け出すことができないという問題が挙げられている。

著者が指摘する、イノベーションが進むことで貧困と不平等の再生産が生じるメカニズムについて、以下に挙げたキーワードをすべて使い、150字以内で簡潔に説明せよ。キーワードには必ず下線を引くこと。

[キーワード： 中程度のスキル, 所得格差, 教育投資, 社会階層の移動 ] (並び順不同)

#### 【IV】

著者は、政府が実施するリスク・シェアの方法として、ユニバーサル・ベーシック・インカムを取り上げている。また、ユニバーサル・ベーシック・インカムは、負の所得税と比較した場合に課題があることを指摘している。ユニバーサル・ベーシック・インカムとは何かを、その課題を含めて90文字以内で述べよ。その際、以下に挙げたキーワードをすべて使い、キーワードには必ず下線を引くこと。

[キーワード： 一定の金額, 労働意欲, 財政負担 ] (並び順不同)